

登別市立若草小学校だより



若草

令和5年
7月25日
第5号

学校教育目標

- たくましい子 (徳)
- 考える子 (知)
- 健康な子 (体)

直接体験とセンス・オブ・ワンダー

若草小学校長 大熊 龍也

1学期の最後に土曜授業日として、引き渡し訓練を実施しました。社会情勢を鑑み、防犯及び命を守るためにできる限りの取組を進めなければならないという趣旨を保護者の皆様にはご理解いただき、ご協力いただいたことに感謝申し上げます。今年度で2回目でしたが、いざというときに落ち着いて対応するために、繰り返し訓練することが必要と考えますので、次年度以降もよろしくお願い申し上げます。

□直接体験が子どもたちにもたらすもの

はじけんばかりの笑顔が見られた、3年ぶりのプール学習。地域の方とのふれあいで、体育館中を走り回りながら楽しんだ2年生の世代間交流。(昔遊び体験)どちらも直接的な体験を通して学ぶ活動です。

現代は、デジタルの時代であり、バーチャルで体験することができる機会も多くあり、そこにはなかなか現実にはかなわない体験ができるよさもあります。しかし、何といても、直接的な体験には、実際にふれる中で感じる感覚を得ること、そしてそれを体中が覚えており、子どもたちの五感を含めた感性を磨くことにつながるよさがあります。

レイチェル・カーソン氏は、子どもたちが生まれながらにして持っている感覚「センス・オブ・ワンダー」=「神秘さや不思議さに目をみはる感性」をいつまでも失わないでほしいと強く願ったとされています。また、作家のかこさとし氏は「小自然」=「都会でも街路樹の下の雑草」とふれあえるだけでも、十分立派な観察ができると述べています。【『ちっちゃな科学』かこさとし+福岡伸一(中央公論社)】

自然に触れること以外にも、上記のような水泳、昔遊びなどの直接的な体験も、子どもの五感を刺激し、ひいては内在する「センス・オブ・ワンダー」に磨きをかけていくのではないかと思います。それは、そのとき見せてくれた子どもの表情から確信できます。

□夏休みは 直接体験の場で「センス・オブ・ワンダー」を磨く

夏季休業(夏休み)は、まさに子どもにとって直接体験の場があふれているといえます。例えば、あさがおの世話を続ける中で、初めて花が咲いたときに感じる感覚、例えば、調理実習できっかけをつかんだことを生かし、家で調理の手伝いをし、できたときの感覚。どこかに出かけなくても、家庭の中にいろいろな体験の場があるはずです。ご家庭においては、夏休み中に食事の支度など、大変さとおありでしょうが、子どもたちとともに楽しみながら家庭生活を送ることで、保護者の皆様も何か新しい発見をして、大変さを楽しさに変えていただくことができると願っています。子どもが「センス・オブ・ワンダー」もつためには、「子どもと一緒に再発見したり、感動を分かちあってくれる大人が、少なくとも一人そばにいること」(レイチェル・カーソン氏)が必要だそうです。お忙しいとは存じますが、子どもに寄り添っていただければと存じます。

□健康・安全第一で2学期に

第1学期77日を終え、子どもたちは、大きく成長しました。一昨年度から、本校では、学習や生活の評価を2期制としており、通知表の配付は2学期となりますので、学習ノートや作品におけるがんばりや子どもたちの1学期の感想などから、一人一人のがんばりや成長を見付けていただき、認め励ましていただくようお願いいたします。前回の学校だよりでもお伝えしましたが、具体的な場面で認められることで自信をもつことができ、自己有用感が上がり、その自信が次のステップへの意欲につながります。よろしくお願いいいたします。

明日から始まる夏休みにおいては、心身ともに健康・安全第一を願わずにはおれません。子どもたちには常々「自分の命は自分で守る」ことや「楽しいことの裏側には危険が潜んでいるので、いつも『心のブレーキ』をかけられるようにすること」を伝えています。

充実していた1学期の笑顔が続くのも、健康・安全があってこそです。学校でも夏休みの暮らしについて指導しますが、ご家庭でもお話していただくようお願い申し上げます。

保護者や地域の皆様には、この1学期の間、新型コロナウイルス感染症の取扱いの変更により、ご来校いただいたり、お願いしたりすることが増え、ご負担をおかけしました。そんな中でも、本校の教育活動へのご理解とご支援をいただいたことに心より感謝申し上げます。2学期もよろしくお願いいいたします。

5年生福祉体験学習

7月12・19日の2日間、5年生が福祉について学びました。1日目は、車いすを利用する方への学習、2日目は目が不自由な方への学習でした。子どもたちは実際の体験や講師の方の説明をおして、関わり方などに気付き、日常生活に生かしていこうとまとめることができました。



引き渡し訓練実施

22日(土)に、災害や不審者等から子どもたちを守る「引き渡し訓練」を実施しました。

今回は、子どもたちを体育館に避難させ、保護者の方に引き渡しました。

今年度、2回目の訓練のため引渡し会場が体育館に変わっても、大きな問題もなく、実施することができました。



相談窓口のお知らせ

登別市教育委員会では、「学校のこと」、「家の中のこと」、「友達のこと」などでお悩みの方に、相談窓口を設けております。

【いじめ・教育相談】

電話でのご相談 0143-85-0085

メールでのご相談 tsunagu@city.noboribetsu.lg.jp

学校閉庁日に関わるお願い

【学校閉庁日】

8月10日(木)～15日(火)は「学校閉庁日」となり、学校と連絡を取ることはできませんのでご了承ください。

なお、この期間、お子さんに関わる「怪我、入院等の病気、新型コロナウイルス陽性等」の連絡につきましては、登別市役所(86-2111)にお電話してください。

【留守番電話対応】

また、夏季休業期間中は、16:30～8:00の時間帯を留守番電話対応とさせていただきます。

どうぞよろしくお願ひいたします。

8月 行事予定

- 1日(火) 夏季休業(～20日)
体育館バスケットゴール点検
- 2日(水) 若草小学校図書室解放日
ALT読み聞かせ
- 3日(木) 姉妹都市交流(～4日)
(宮城県白石市 本校6年児童3名参加)
- 9日(水) 校内電気設備点検(10:00～11:00停電)
- 10日(木) 学校閉庁日(～15日 6日間)
- 11日(金) 山の日
- 21日(月) 2学期始業式(通常登校)
A日課4時間授業 給食なし
- 22日(火) フッ化物洗口
- 23日(水) 2・4・5年プール
町会下校指導(1・2年)
- 24日(木) ALT
PTA役員会
- 25日(金) 北海道シェイクアウト(防災訓練)
3年キウシト事前学習(3校時)
鬼っ子算数教室
- 28日(月) B日課5時間授業
ALT
鷺別中学校区小中一貫合同研修会
(5時間目授業公開)
第3回学校運営協議会
あさがお展(～31日)
- 29日(火) A日課4時間授業
フッ化物洗口
2・3・4年 給食なし下校
あおぞら学級1・3年給食なし下校
すみれ学級2・3・4・5年給食なし下校
- 30日(水) 2年食育学習(3・4校時 明治)
4年校外学習(郷土資料館)※弁当日
- 31日(木) ALT
スクールカウンセラー来校日



※新型コロナウイルス感染症の感染状況などにより、急きよ、予定を変更する場合があります。

「読書感想文」の取組について

7月27日(木)より「夏休み」がスタートします。学校から夏休みの課題に関わる「生成A1」の活用について、保護者の皆様に確認させていただきます。

文部科学省の「生成A1に関わるガイドライン」では、「生成A1」を活用し作成した読書感想文等を自分が作成したものとして応募・提出することは不適切又は不正な行為に当たること、また、取り組んだことを通じて学びが得られず、お子さんのためにならないことになっております。

保護者の皆様に今一度確認させていただくとともに、お子さんと相談しながら計画的に読書感想文に取り組んでください。